

## <プロフィール>

カミヤ カツノリ

氏名 神谷 勝則 (SHOW KAMIYA)

※テニス関係者からは「ショウ」と呼ばれています

生年月日 1963年1月1日

出生地 愛知県 安城市

## <主な指導暦>

個人選手 増田健太郎、杉山愛(小学～中学)、吉田友佳、茶園鉄也、小野田倫久、谷沢英彦  
占部奈美、赤堀奈緒、和田太一、等

団体 マンツネ実業団チーム、専修大学男子体育会、荏原女子実業団チーム、館林ジュニア

## <過去の経緯>

中学でソフトテニスを始め、高校でもソフトテニス部に入部したが早々に退部し、西尾ローンテニスクラブにて硬式テニスを始める。

テニスを始めた半年後には当時のJOP保持者を破るなど、実力をつけ、大学進学後もテニスクラブにてトレーニングを積んでいたが、トレーニング中に膝を痛め、選手としての活動を断念することになる。

この時期に、当時のコーチより「リハビリを兼ねて子供たちにテニスを教えてみないか？」と進められ、コーチとしての一歩を踏み出した。

「西尾ローン、桜田ジュニア、赤城アカデミー」のジュニアたちと一緒にアメリカに数週間のキャンプに参加した後、渡米中に知り合ったコーチに誘われ、「ニック・ボラテリー テニスアカデミー(N. B. T. A)日本校」(現 荏原湘南スポーツセンター)に研修後、入社する。NBTA撤退後、そのままSSCに残り「増田、谷澤、雉牟田、赤堀」らの指導にあたる。

91年度からは管理職となったが、指導の現場で専門職としてのコーチをしたい、との思いから休日返上で「増田健太郎」の指導をし、同選手は93、94年の全日本選手権に優勝する。それを機にさらに現場への思いの強さが明確になり、96年に退社する。その後、オーストラリアで8ヶ月間ATP上位ランカーらと接し、指導の奥の深さを肌で感じ帰国する。

現在は、数名の選手プライベートコーチとして契約シニアコーチとして世界を転戦する傍ら、ヨネックスアドバイザーとして日本各地でテニス普及や指導理論伝授のための活動も積極的に展開中である。

2007年(財)日本テニス協会認定S級エリートコーチライセンス取得する。

現在プレイ&ステイの普及を全国を飛び回り行っている。